上越市立八千浦中学校　学校だより

八千浦愛

携帯版 HP

令和７年６月 18 日（水）発行　６月号　題字　校長　（やちほあい）

地域に見守られ

校　長

先月２４日（土)、薄曇りの中ですが多くの地域・保護者の皆さんのご来場のもと、本校の体育祭が開催されました。今年度の体育祭スローガンは「進取果敢～燃やせ！情熱の魂　進め！勝利への道のり～」です。

生徒たちはこの日のために競技や応援、よさこいパフォーマンスの練習を積み重ね、スローガンのように情熱を燃やして、各団が一致団結して勝利を目指す機運が高まっていました。それと同時に、生徒会長が体育祭練習の初日に言った「運動が大好きな生徒も、そうでない生徒も、何か楽しめる、満足できる体育祭にしたい」という、勝利とは別の目標も生徒たちの心の中にありました。私は開会式で生徒たちに、「楽しむために競技、応援、仕事など何か１つでも一生懸命に取り組むこと」と「仲間のいいところを見つけること」を願いました。

競技は全校団体種目の大玉送りからスタート。全校生徒が２チームに分かれて行う大玉送りは迫力があり、この競技を初めて見る ALT（外国語指導助手）も圧倒されていました。学年種目も励まし合い、協力し合って行われ、大いに盛り上がりました。地域・PTA 参加種目の玉入れは、生徒たちが自分のチームの参加人数を増やそうと、応援席に行って地域の人に参加を呼びかけました。生徒が準備や運営を行い、地域の人たちと交流し、楽しみながら競技を行うことができました。競技の合間にアドリブで行った生徒たちのトークタイムが微笑ましく、生徒たちの純粋さだけでなく柔軟な対応力を知ることができ、うれしくなりました。

午後は雨交じりとなりましたが、応援合戦、よさこいパフォーマンス、リレーをグラウンドで行うことができました。前半の競技は青団が圧倒していましたが、後半は赤団が猛追し、勝負は最後の選抜リレーにもつれ込む混戦模様。結果、青団が優勝しました。応援合戦では赤団が勝利しました。勝利を目指すだけでなく、一生懸命競技、応援、仕事に取り組んでいた、仲間の良さを見つけた、という互いをたたえ合うコメントが、掲示された体育祭のメッセージ交換にあふれていました。また、雨交じりの中、後片付けに率先して協力してくださった保護者の皆様、地域の皆様に頭が下がります。そのような保護者・地域の皆さんの背中を生徒たちが見ていました。保護者や地域の皆様に助けられ、見守られていることが、生徒の成長につながっていると実感した素晴らしい体育祭となりました。

今年も地域合同避難訓練を実施

６月５日(木)に、地域合同避難訓練が実施され、約１００人の地域住民が本校の屋上に避難しました。

今回は、日本海沖で震度７の地震が発生し、津波警報が発令されて本校屋上に生徒が避難。その後地域住民の避難を受け入れるという想定で訓練を行いました。

訓練には、町内会の住民、老人福祉施設職員と利用者、保育園児と保育士が参加。本校生徒は、自分たちが屋上に避難した後、職員の指示のもと配置について住民の避難の援助を行いました。園児の誘導、高齢者の誘導、高齢者用のいす運びなど、学年で仕事を分担した生徒たちに生き生きとした姿が見られました。

災害時はまず自分の身を守ることが大切です。そして、余裕があれば地域の役割を果たすことが望まれます。そのような準備ができた有意義な訓練となり、感謝の言葉をもらった生徒にまた一つ自信が生まれ、自己有用感が高まりました。

３年生が最後の大会に臨む～上越地区各種大会～

６月１１日（水)、卓球大会を皮切りに上越地区各種大会が始まりました。男子団体予選リーグ第１ステージで、本校は３試合すべてに３対０のストレート勝ちをおさめ、ブロックを１位で通過する大活躍を見せました。そして、Ｂグループの順位決定戦に進みました。男子ダブルスでも１回戦に勝利し、２回戦に進みました。日ごろの部活動と地域クラブでの練習の成果が発揮されています。６月２０日（金）に行われる大会２日目がますます楽しみです。

バレーボール部と野球部は６月１６日（月)、一回戦に臨みました。バレーボール部は古豪能生中に対し、練習を積んできたサーブがことごとく決まり、一度も主導権を譲らないチーム一丸となったプレーで２対０のストレート勝ちを収めました。野球部は５校の合同チームであることを感じさせないチームワークがありました。強豪柏崎西部を相手に本校生徒も１番サードでチームをけん引し、先制を許した後にすぐに追いつきました。後半に追加点を挙げ、最終回は本校生徒がクローザーとして登板して無失点に抑え、４対２で勝利しました。バレー部と野球部も卓球部に続き大会２日目に進むことができました。生徒たちの頼もしい姿にうれしいばかりです。

歯肉炎予防教室実施　～歯と口の健康習慣～

歯と口の健康習慣を迎え、６月２日（月)、１年生が歯肉炎予防教室を実施しました。まず、歯科衛生士から虫歯や歯肉炎の状態を、鏡を見ながら確認し、歯垢の染め出しを行って磨き残しをチェックしました。その後、デンタルフロスや歯ブラシを使って歯垢をきれいに落とすための歯磨き方法を実践しました。生徒は「普段の歯磨きでは磨き残してしまった部分を確認することができた」と話し、歯肉炎予防の意識が高まりました。